



外国人の子供等の就学に関する検討会ワーキンググループ①に関わるICT活用事例

校種・学年	小学校・第6学年
教科・単元名等	国語「日本文化を発信しよう」 教科の目標：引用したり図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。 日本語の目標：自分の考えを日本語で伝えることができる。
事例の概要	・本来なら日本文化を調べ、発表する単元であるが、母国の文化をインターネットで調べ、パンフレットを作成する。
学習展開	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習課題をつかむ ○教科書を読み聞かせ、どんな学習をするか知る。 2 母国（ベトナム）について調べる。 ○母国の生活や食文化等についてインターネットで調べる。（画像1） 3 母国の説明をする。 ○タブレットの画像を見せながら、担任や他の児童に母国の様子を説明する。（画像2） ○日本語に直せないものは、翻訳機を使って説明する。 4 調べたものの中から、発表したいものを選ぶ。 ○パンフレットに入れたい写真をタブレットに保存する。 ○割り付け等を考える。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>画像1</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>画像2</p> </div> </div>
活用したアプリ 機器等	一人一台ICT端末（iPad） 翻訳機（Google翻訳）
ICT活用の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉だけでは伝えきれないものが、写真を使うことによって、他の児童に伝わりやすかった。 ・翻訳機を使うことによって、自力で日本語に直せないものも日本語に直すことができた。
児童生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ベトナムの様子を友達に見せられ、日本と違う所を説明することができ嬉しかった。 ・翻訳機を使うことができたので、ベトナム語でしか分からなかったことを日本語に直すことができ、みんなに伝えることができた。